

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月31日

上場会社名 株式会社キムラ 上場取引所 東  
 コード番号 7461 URL <https://www.kimuranet.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 勇介  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長兼経営企画室長 (氏名) 八代 紀裕 TEL 011-721-4311  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	8,437	0.1	659	10.9	689	9.0	361	7.3
2023年3月期第1四半期	8,430	0.4	595	△10.2	632	△9.0	337	△10.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 476百万円 (6.6%) 2023年3月期第1四半期 447百万円 (△0.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	24.39	—
2023年3月期第1四半期	22.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	27,658	17,031	52.5	978.10
2023年3月期	26,164	16,809	54.8	966.99

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 14,507百万円 2023年3月期 14,343百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2024年3月期	—				
2024年3月期(予想)		0.00	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,717	8.2	1,500	14.0	1,635	17.5	908	26.6	61.22
通期	36,000	2.4	2,200	0.3	2,360	0.1	1,216	△6.3	81.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	15,180,000株	2023年3月期	15,180,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	347,297株	2023年3月期	347,297株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	14,832,703株	2023年3月期1Q	14,832,750株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより経済活動の正常化に向けた動きが進みました。一方でロシア・ウクライナ情勢は長期化しており、原材料・エネルギー価格の高騰や世界経済へのマイナスの影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、原材料価格の高騰と円安による仕入れコストの上昇もあり、住宅価格が以前より高額になっております。人口減少の影響から新設住宅着工戸数が弱含みで進むことが予想され、先行きは極めて不透明で厳しい経営環境であると考えております。

このような状況のもと当社グループは、卸売事業における新商品開発と販売強化、小売事業における各種サービスの拡充によるお客様満足度の向上に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高84億37百万円（前年同四半期比0.1%増）、営業利益6億59百万円（同10.9%増）、経常利益6億89百万円（同9.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億61百万円（同7.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (卸売事業)

住宅着工戸数は減少傾向が継続しており、全国では持家、総数ともに前年を下回って推移しております。4月から5月までの北海道における新設持家着工戸数は1,625戸（前年同期比10.1%減）と前年を下回っており、今後も厳しい状況が続くものと予想しております。このような状況のもと、ダクトレス全熱交換換気システム「Air save」などの換気関連商品の販売強化と適正価格による販売に努めてまいりました。これらの結果、売上高26億94百万円（前年同四半期比2.6%減）、営業利益2億52百万円（同8.6%増）となりました。

#### (小売事業)

ホームセンター業界においては、個人の節約志向は根強く、同業他社、他業種との競争の激化が続いております。このような状況のもと、お客様満足度の向上、接客力の強化による他店との差別化に努めてまいりました。これらの結果、売上高52億72百万円（前年同四半期比2.4%増）、営業利益4億56百万円（同13.2%増）となりました。

#### (不動産事業)

賃貸資産の適切なメンテナンスと効率的な運用を心掛けており、売上高1億5百万円（前年同四半期比8.6%増）、営業利益70百万円（同1.5%増）となりました。

#### (足場レンタル事業)

業務の効率化による生産性の向上と経費削減に努めておりますが、昨年12月に帯広営業所を閉鎖した影響もあり、売上高1億36百万円（前年同四半期比33.9%減）、営業利益2百万円（同84.1%減）となりました。

#### (サッシ・ガラス施工事業)

工事現場での設計、監理、施工の基本を徹底することで業務の効率化に努めており、売上高2億27百万円（前年同四半期比9.0%増）、営業利益8百万円（前年同四半期は営業損失12百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は276億58百万円となり、前連結会計年度末に比べて14億93百万円増加しております。これは主に、売上債権が6億47百万円、棚卸資産が7億42百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は106億27百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億71百万円増加しております。これは主に、買入債務が8億84百万円、短期借入金が8億80百万円それぞれ増加したことと、未払法人税等が3億2百万円、長期借入金が1億82百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は170億31百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億21百万円増加しております。1株当たりの純資産は978円10銭となり、前連結会計年度末に比べて11円11銭増加しております。

なお、自己資本比率は52.5%となっており、前連結会計年度末と比較して2.3ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2023年5月12日付「2023年3月期 決算短信」において発表しております2024年3月期の第2四半期累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,380,794	3,513,127
受取手形、売掛金及び契約資産	2,139,979	2,795,551
電子記録債権	271,929	263,704
商品	4,425,659	5,164,420
販売用不動産	126,270	126,270
仕掛販売用不動産	372,728	379,685
その他の棚卸資産	36,382	32,914
その他	177,857	151,960
貸倒引当金	△2,327	△2,274
流動資産合計	10,929,276	12,425,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,800,300	7,658,175
土地	2,838,302	2,972,666
その他（純額）	2,412,238	2,395,594
有形固定資産合計	13,050,842	13,026,436
無形固定資産		
その他	180,350	179,397
無形固定資産合計	180,350	179,397
投資その他の資産		
その他	2,005,032	2,028,654
貸倒引当金	△844	△1,365
投資その他の資産合計	2,004,187	2,027,288
固定資産合計	15,235,381	15,233,122
資産合計	26,164,657	27,658,481
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,744,689	2,616,877
電子記録債務	372,324	384,812
短期借入金	2,120,000	3,000,000
未払法人税等	538,824	235,882
賞与引当金	201,510	267,960
その他	997,128	912,528
流動負債合計	5,974,477	7,418,060
固定負債		
長期借入金	1,890,000	1,707,500
役員退職慰労引当金	29,010	29,010
退職給付に係る負債	329,582	339,361
資産除去債務	424,654	424,954
その他	707,736	708,477
固定負債合計	3,380,983	3,209,304
負債合計	9,355,460	10,627,364

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,427	834,427
利益剰余金	12,464,859	12,618,902
自己株式	△133,029	△133,029
株主資本合計	13,959,607	14,113,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	301,947	312,691
土地再評価差額金	81,585	81,585
その他の包括利益累計額合計	383,533	394,277
非支配株主持分	2,466,055	2,523,190
純資産合計	16,809,196	17,031,117
負債純資産合計	26,164,657	27,658,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	8,430,155	8,437,202
売上原価	5,859,871	5,773,343
売上総利益	2,570,284	2,663,859
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	758,845	771,533
賞与引当金繰入額	133,741	129,449
退職給付費用	13,453	14,338
貸倒引当金繰入額	827	1,312
その他	1,068,347	1,087,540
販売費及び一般管理費合計	1,975,215	2,004,173
営業利益	595,068	659,685
営業外収益		
受取利息	180	161
仕入割引	16,847	15,266
その他	24,363	19,674
営業外収益合計	41,392	35,101
営業外費用		
支払利息	3,790	2,988
その他	129	2,526
営業外費用合計	3,919	5,515
経常利益	632,541	689,271
特別利益		
固定資産売却益	1,005	—
特別利益合計	1,005	—
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
災害による損失	26,402	—
特別損失合計	26,402	0
税金等調整前四半期純利益	607,144	689,271
法人税、住民税及び事業税	192,353	238,266
法人税等調整額	△12,428	△14,861
法人税等合計	179,924	223,404
四半期純利益	427,219	465,867
非支配株主に帰属する四半期純利益	90,023	104,166
親会社株主に帰属する四半期純利益	337,196	361,700



（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
四半期純利益	427,219	465,867
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,098	10,751
その他の包括利益合計	20,098	10,751
四半期包括利益	447,317	476,618
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	357,363	372,444
非支配株主に係る四半期包括利益	89,954	104,174

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	卸売 事業	小売 事業	不動産 事業	足場 レンタル 事業	サッシ・ ガラス施工 事業	合計
売上高						
顧客との契約から 生じる収益	2,766,868	5,151,188	—	205,885	209,124	8,333,066
その他の収益	—	—	97,088	—	—	97,088
外部顧客への売上高	2,766,868	5,151,188	97,088	205,885	209,124	8,430,155
セグメント間の 内部売上高又は振替高	129,326	491	12,520	1,069	740	144,148
計	2,896,194	5,151,680	109,608	206,954	209,865	8,574,304
セグメント利益 又は損失(△)	232,853	403,608	69,121	17,657	△12,593	710,647

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	710,647
セグメント間取引消去	△3,762
全社費用(注)	△111,816
四半期連結損益計算書の営業利益	595,068

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	卸売 事業	小売 事業	不動産 事業	足場 レンタル 事業	サッシ・ ガラス施工 事業	合計
売上高						
顧客との契約から 生じる収益	2,694,787	5,272,967	—	136,034	227,928	8,331,718
その他の収益	—	—	105,484	—	—	105,484
外部顧客への売上高	2,694,787	5,272,967	105,484	136,034	227,928	8,437,202
セグメント間の 内部売上高又は振替高	117,982	587	9,270	125	45	128,010
計	2,812,769	5,273,555	114,754	136,159	227,974	8,565,212
セグメント利益 又は損失（△）	252,858	456,791	70,190	2,810	8,490	791,140

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	791,140
セグメント間取引消去	△6,367
全社費用（注）	△125,088
四半期連結損益計算書の営業利益	659,685

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。